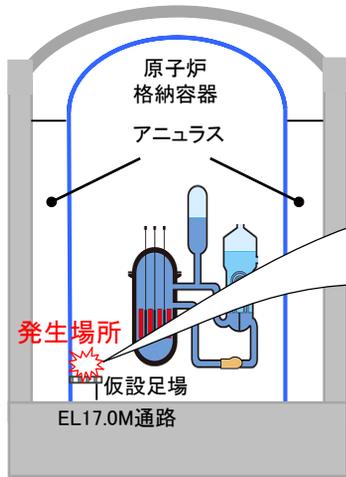
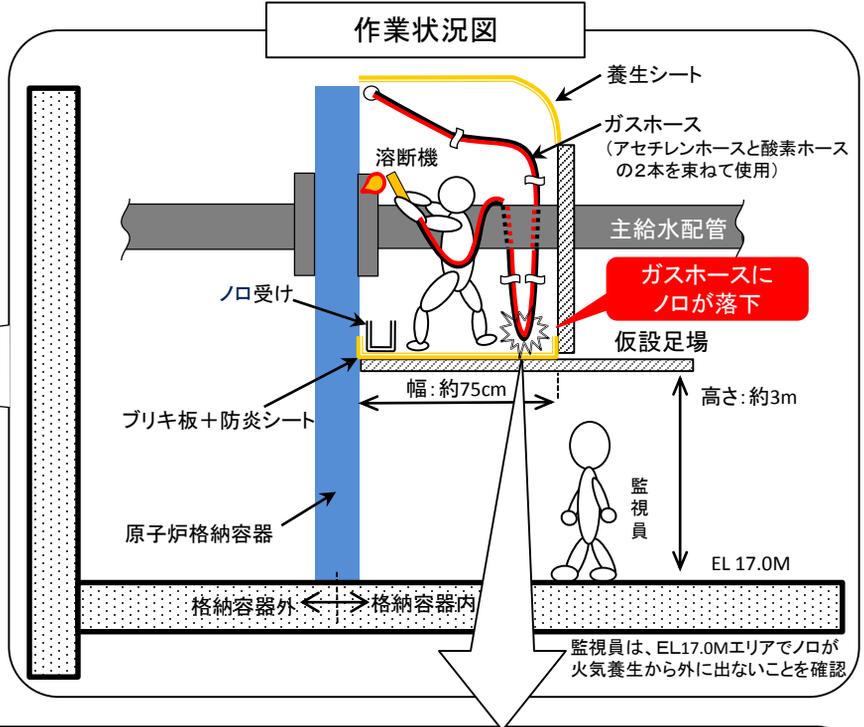


現場状況図

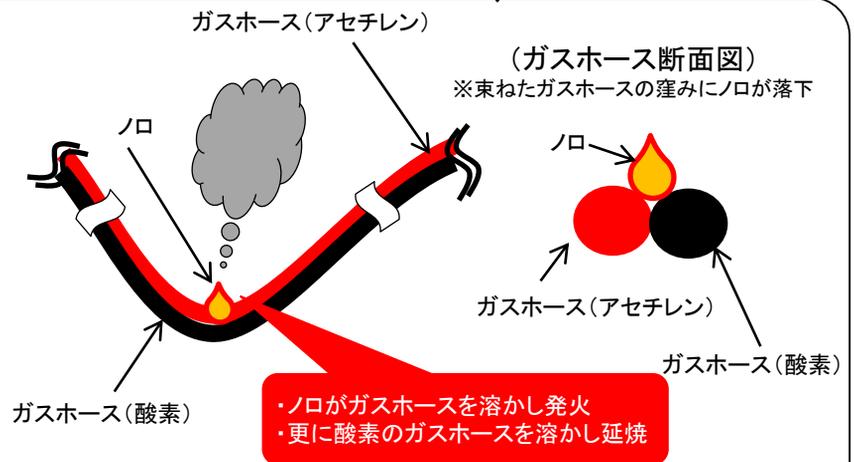


作業状況図



【推定メカニズム】

- ① ガスホースの取り回しを容易にするため、2本のガスホースを束ねた。
- ↓
- ② 溶断時に飛散したノロが束ねたガスホースの間の窪みに落下した。
- ↓
- ③ ノロの熱によりガスホースを溶かし、内部のガス(アセチレン)により発火した。
- ↓
- ④ 更に酸素のガスホースを溶かし延焼した。



推定原因

溶断作業で飛散したノロが2本のガスホースの間の窪みに落下してガスホースを溶かし、内部の可燃性ガスに引火したものと推定しました。

対策

溶断作業に用いるガスホースにノロが付着しないよう、ガスホースを束ねないことや不燃シートで養生することなどの対策を講じたこととしました。